

学 部  
(科目等履修生)

平成30年度

沖縄県立芸術大学 音楽学部

科目等履修生出願要項

音楽学部

平成30年度  
沖縄県立芸術大学音楽学部  
科目等履修生出願要項

(前期：平成30年4月入学)

(後期：平成30年10月入学)

- 1 履修期間 1 学期（前期）平成30年4月1日～平成30年9月30日  
2 学期（後期）平成30年10月1日～平成31年3月31日  
1 学年 平成30年4月1日～平成31年3月31日

2 出願資格

- (1) 高等学校を卒業した者又は本学においてこれと同等以上の学力があると認められた者。
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、又は本学においてこれと同等以上の学力があると認められた者。

3 出願上の注意

本学の科目等履修生制度は、学部学生が授業科目の登録を行い、なお余力がある場合に限り認められる制度である。したがって、登録人員に制限があり受講できない科目もある。また、受講人員が著しく少ない科目については、開講されない場合がある。

- (1) 提出書類が不備又は記載もれの場合は、受理しない。
- (2) 科目等履修生入学願書等の記載事項に虚偽の記入がある場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
- (3) いったん納入した入学考査料は還付しない。
- (4) 「博物館実習」については、原則として本学の卒業生または修了生に履修を限る。  
また、すでに平成29年10月に行われた「博物館実習ガイダンス」に出席し、博物館実習申込書を提出していなければならない。
- (5) 「中学校教育実習」、「高等学校教育実習」については、本学の卒業生および修了生で、教育実習の履修条件を備えた者に限る。ただし、出願する前に、教職課程の教員に相談すること。
- (6) 障がい等を有する等の入学志願者については、修学上特別な配慮を必要とする場合があるので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出ること。

4 出願期間

前期（平成30年4月入学）：平成30年2月1日（木）～2月16日（金）

後期（平成30年10月入学）：平成30年8月13日（月）～8月24日（金）

○受付時間 午前9時～午後5時まで。郵送、持参を問わず、上記期間内に必着とする。  
期限後に到着した場合は無効とする。

\*注1 郵送の場合は、書留郵便で速達とし封筒の表に「音楽学部科目等履修生願書在中」と朱書きすること。

\*注2 本学の科目等履修生が履修期間の更新及び新たな履修科目の追加を希望する場合は、上記期間内に科目等履修生入学願書を提出すること。

## 5 出願書類

1	科目等履修生入学願書	本学所定様式に必要事項を記入すること
2	卒業証明書又は卒業見込み証明書	出身高等学校又は最終出身学校からの証明書（厳封したもの） [本学の卒業生または本学の卒業見込者は提出不要]
3	成績証明書	出身高等学校又は最終出身学校からの証明書（厳封したもの） [本学の卒業生または本学の卒業見込者は提出不要] ※「博物館実習」を希望する者は、関連科目の履修状況がわかる証明書をすべて提出すること。
4	履歴書	本学所定様式に必要事項を記入すること [本学の卒業見込者は提出不要]
5	入学考査料	9,800円 {9,800円分の郵便局が発行する普通為替証書(指定受取人欄、払渡局欄等一切記入しないこと)を添付すること。}
6	領収書・領収書原符(様式第25号)	本学所定様式。「納入義務者住所氏名」欄に住所・氏名を記入すること(2ヶ所)。
7	返信用封筒	入学考査料の領収証を送付する為の封筒(市販の封筒に自己の郵便番号、住所、氏名を明記し、¥82切手を貼付すること。)
8	その他	外国人は、日本語の会話、読解力の程度を証明できる書類及び在留カード(もしくは外国人登録証明書)両面の写し又は旅券の写しを添付すること。 (*提出書類が外国語の場合は、必ず日本語の訳文を添えること。)
9	その他の書類	<u>県内居住者*1</u> は入学料の額が軽減されるので、平成29年4月1日(後期入学者の場合、平成29年10月1日)以前から県内に住所を有することを証明する本人か配偶者、又は一親等親族の住民票抄本を提出すること。

- \*1 県内居住者 ア 入学の日(前期:4月1日、後期:10月1日)の1年以前から引き続き県内に住所を有する者  
イ 入学の日(前期:4月1日、後期:10月1日)の1年以前から引き続き県内に住所を有する配偶者又は1親等の親族のある者

## 6 提出先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地  
沖縄県立芸術大学 教務学生課 (音楽学部)  
TEL (098) 882-5058

## 7 履修科目

別添の「履修科目一覧」を参考にして、願書に受講希望科目を記入すること。

## 8 合格者の発表

提出書類等により合格者を決定し、本人あて通知する。(前期:3月中旬 後期:9月中旬)  
電話、電報等による合否の照会には応じない。

## 9 入学手続等

- (1) 手続期間 前期:平成30年3月20日(火)~3月26日(月)まで  
後期:平成30年9月18日(火)~9月24日(月)まで

(2) 納付金の納入

入 学 料 県内居住者 28,200円、その他の者 51,200円

納入期間 前期：平成30年3月20日(火)～3月26日(月)まで

後期：平成30年9月18日(火)～9月24日(月)まで

(3) 授業科目の登録

科目等履修生として合格した者は、教務学生課に「履修科目登録カード・申請書」を提出し、授業科目の登録を行わなければならない。

○履修登録期間 前期：平成30年4月上旬頃 後期：平成30年9月下旬頃

○聴講料： 1単位 14,800円

納入期間 前期：平成30年4月1日～4月30日まで

後期：平成30年10月1日～10月31日まで

(納入期限が土・日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その翌日までに納入すること)

聴講料は、授業登録後に本学が通知する額を納入する。

※在学中に聴講料が改定された場合は、改定後の聴講料が適用される。

(4) 手続場所

沖縄県立芸術大学 教務学生課 TEL (098) 882-5058

## 10 留意事項

- (1) 前期および後期の所定の入学手続きを完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退したものと取り扱う。
- (2) いったん納入した入学料、聴講料は「沖縄県立芸術大学授業料等の徴収に関する条例（昭和61年1月7日沖縄県条例第2号）」第13条に基づき、いかなる理由があっても還付しない。
- (3) 履修により取得した単位は、大学の卒業要件としての単位にはならない。
- (4) 実技及び実習等に要する経費は別に負担することもある。
- (5) 後期の科目についても、前期の出願期間に出願できる。
- (6) 1箇学期に出願できる単位数は、原則として22単位までとする。
- (7) 入学時に職務を持つものは、所属長の承諾書を提出しなければならない。
- (8) 当該年度の開講の有無（隔年開講の科目もあるので注意を要する。）及び開講学期等については、当該年度の『開設授業科目表』を参照すること。

### 履修科目一覧表

科目提供専攻・コース	科目名	学期	備考
声楽コース	音声生理学	前期	隔年開講（奇数年度開講）
音楽文化専攻	音楽文化入門A, B	前・後	
	音楽文化入門C, D	前・後	
	楽劇理論A, B	前・後	
	民族音楽学A, B	前・後	
	日本音楽史A, B	前・後	
	西洋音楽史講義A, B	前・後	
	英語文献講読A, B	前・後	
	アジア音楽構造学	前・後	
	音響学	前期	
	声楽史	後期	隔年開講（偶数年度開講）
	西洋音楽史特講	後期	隔年開講（偶数年度開講）
	鍵盤音楽史	前期	隔年開講（奇数年度開講）
	管弦楽史	後期	隔年開講（奇数年度開講）
	琉球音楽論A, B	前・後	
	楽器論A, B	前・後	
	琉球芸能論A, B	前・後	
	琉球芸能史	後期	
	舞踊理論	前期	
	音楽美学概論	前期	隔年開講（偶数年度開講）
	舞台制作論A, B	前・後	
	公共文化政策論	前期	
音楽組織論	後期		
東洋音楽史	後期		
琉球芸能専攻	琉球語Ⅰ～Ⅱ	前・後	
	詞章研究Ⅰ	前	
	詞章研究Ⅱ	後	
全学教育センター	＜その他＞全学教育科目、教職に関する科目、博物館学に関する科目		

※上記の聴講可能科目は変更する場合がある。